

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		shipfor 発達支援		公表日		令和7年 2月 19日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4件		法令で定められている基準を満たす以上のスペースを確保しています。	今後も現状を維持していきます。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4件		法令で定められている配置基準に加え、お子さまの特性等に応じて追加配置していきます。	今後も現状を維持していきます。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4件		設備は未就学児に合わせた設備となっています。シンプルでわかりやすい空間を大切にしています。	今後も現状を維持していきます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4件		日々清掃・消毒・換気を行っています。活動に合わせて、必要な物を出し入れし、都度設定しています。	今後も現状を維持していきます。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4件		お子さまの情緒によって、個別の部屋や静養できる場所を設けています。	今後も現状を維持していきます。	
業	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	4件		日々、業務改善に気づきがあった場合には、職員間で意見交換し業務改善に取り組んでいます。	今後も現状を維持していきます。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		4件		新規立ち上げ事業所の為、今年度初めて保護者さまの意見を伺った。保護者・職員共に評価時期が同じであった為、保護者の意向の把握する機械がないままの自己評価となった。今年度の、保護者さまの意向を全職員周知し、改善に向けた取り組みを話し合います。	

不 務 改 善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4件		法人が大切にしていることや理念について研修があり、研修レポートに職員の意見を記入する機会を設けています。法人代表が必要に応じて、職員面談や管理者と改善について話し合います。	今後も現状を維持していきます。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		4件		評価内容を知らないという意見がありました。現時点で評価実施は行えていませんが、次年度、外部評価行えるよう準備します。評価の内容をふまえた改善策を検討します。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4件			法人内合同研修や、事業所内研修・外部研修を受けています。	今後も現状を維持していきます。
適 切	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		4件			今年度に公表する準備中です。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	4件			アセスメントシートを用いて面談を行い、ニーズや課題を分析し、支援計画を作成しています。	今後も現状を維持していきます。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4件			担当者会議を開催し、様々な職員の意見を取り入れ、支援について検討している。	今後も現状を維持していきます。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4件			職員回覧や児童ファイル、またICTを活用し、職員で共有している。計画に沿った週案を作成し支援しています。	今後も現状を維持していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4件			ICTを活用し、お子さまの状態を確認している。また、発達検査結果から確認を行っています。	今後も現状を維持していきます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4件			児童発達支援ガイドライン、支援内容を踏まえ、支援内容を設定しています。	今後も現状を維持していきます。

な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4件		職員で活動プログラム週案を作成しています。	今後も現状を維持していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4件		活動プログラムを週単位で立案することにより、固定化しないようにしています。	今後も現状を維持していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	4件		個別活動・集団活動を組み合わせた活動を日々行い、支援しています。	今後も現状を維持していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3件	1件	活動プログラム週案で、各児童の支援内容・目的・担当をボードに書き、職員間で共有している。	必ずできてはいない。支援開始前に時間の余裕がなかったこともあるが、次年度は時間を確保し、現在のやり方と組み合わせで打ち合わせします。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2件	2件	必ずではないが、支援を振り返り意見交換を行っています。	日によってできている日と、出来ていない日があるという意見がありました。支援終了後に、できる限り時間を設け、振り返りを行えるようにします。また、振り返りに参加できない職員もいる為、日報にて伝達も行います。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4件		お子さまの支援を記録し、日報で職員周知しています。振り返りが行える時には、今後の支援について話し合っています。	今後も現状を維持していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4件		保護者さま・職員間でモニタリングを行い、面談にて今後の支援について見直しを行っています。	今後も現状を維持していきます。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4件		必要に応じて担当者会議や、関係機関との会議に、児童発達支援管理責任者が参加しています。	今後も現状を維持していきます。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4件		併用している保育園等、関係機関と連携し会議に参加し、支援体制を整えています。	今後も現状を維持していきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3件	1件	保護者からの要望、または園からの要望に、保護者の理解を得た上で、支援内容の情報共有やお子様の様子を共有し相互理解を図っている。	関係機関と必ず共通理解を図ってはいないという意見がありました。今後も、保護者の意向や、関係機関の要望に応じて対応します。

関係機関や保護者との連携	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		4件		新規事業所の為、これから就学時の移行されるお子さまがおられます。保護者や学校からのご要望があれば、情報共有を図ります。
	28	(28~30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	3件	1件	子ども部会等へ参加することで、児童発達支援センターとの関係性作りに努めている。	今後も現状を維持していきます。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4件		法人内の認定こども園と、交流会を開催し様々なお子さまと関わりを持つ機会を提供しています。	今後も現状を維持していきます。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4件		送迎時や活動記録・保護者連絡ツールからお子さまについて共通理解を深めています。	今後も現状を維持していきます。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1件	3件		家族支援プログラムについては次年度より準備を進めてまいります。 また、保護者向け研修など情報提供は今後も行って参ります。	
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4件		ご利用契約時に、保護者さまへの説明を行っています。支援プログラムについては、見学者さまにも説明を行っています。	今後も現状を維持していきます。	

36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点の踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4件		支援計画作成前に面談を行い、お子さまや保護者さまの意向を確認しています。	今後も現状を維持していきます。
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	4件		保護者さまに支援計画書を確認いただき、支援内容の説明を行い同意を得ています。	今後も現状を維持していきます。
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4件		定期的に面談の場を設けています。また、定期的な面談以外でも、保護者さまからご相談があった場合には、面談や保護者連絡ツールにて対応しています。	今後も現状を維持していきます。
39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		4件		保護者会やきょうだい向けのイベントは実施していないという意見があった。 次年度より、実施できるよう体制準備していきます。
40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4件		相談の申し入れがあった際は、職員間で伝達を行い、誰がどのように対応するか体制をとっています。必要に応じて、保護者さまに周知できるようにします。	今後も現状を維持していきます。
41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4件		ICTを活用し、行事予定を発信しています。また、定期的に通信を発行し活動について情報発信を行っています。	今後も現状を維持していきます。
42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4件		児童ファイルや個人情報が記載されている書類は、鍵付き書庫に保管しています。	今後も現状を維持していきます。
43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4件		お子さまの障がい特性に応じた伝え方を行っています。必要に応じて、筆談や保護者連絡ツールでお伝えします。	今後も現状を維持していきます。
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		4件		今年度は開催していません。 今後、法人内でどのような地域交流の場を図っていくか検討します。
45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4件		各マニュアルを策定し委員会や研修にて周知しています。保護者へは、ご利用契約時に説明しています。年間計画に沿って訓練も実施しています。	今後も現状を維持していきます。

46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4件		BCP策定し、法人内で合同訓練を行っています。また、年間計画に沿って防犯・防災訓練を毎月行っています。	今後も現状を維持していきます。
47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	4件		ご利用契約時に、必要書類に記入いただき、書類内容を確認しながら健康状態について伺っています。	今後も現状を維持していきます。
48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4件		ご利用契約時に、必要書類に記入いただき、アレルギーの有無を口頭でも確認しています。アレルギーがあるお子様には、医師の指示書提出と、必要書類にご記入いただき、保護者と対応方法について確認します。給食はアレルギー除去食の対応も行っています。	今後も現状を維持していきます。
49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4件		安全計画を作成しています。安全計画の研修・訓練を年間計画に沿って実施し、安全管理に配慮し、支援を行っている。	今後も現状を維持していきます。
50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4件		ご利用契約時に安全計画の取り組みについて、保護者さまへ説明しています。また、事業所が定める避難箇所も説明し周知しています。	今後も現状を維持していきます。
51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4件		ヒヤリハット報告後、再発防止策について検討し、報告書を職員回覧で周知し再発防止に努めています。	今後も現状を維持していきます。
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4件		虐待防止委員会・研修を行い、虐待への意識や知識を深めています。	今後も現状を維持していきます。
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	4件		身体拘束適正委員会で組織的に決定し、やむを得ず身体拘束が必要であると判断された場合のみ、保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載することとしています。	今後も現状を維持していきます。